

きの教育が出来る。世界で一番ふさはしい宗教々育は、神社が一番であると思ふ。そこで神社の特質を簡単に數へ挙げて見ると、大体次のやうであります。

一、日本國民の道徳意識を基礎としてゐる

二、日本民族の宗教信仰の對象である（日本民族宗教心は清々しく純なるもので即ち西行法師の「何事のおはしますかは知らぬども、かだじけなさに涙こぼる」と詠んだ、そのやうな心持であります。）

三、日本人の生活意識をその根底としてゐる。（神社は正に日本人の生活意識の表現である。）

四、神社は日本人の郷土觀念の中心をなしてゐる（產土神、氏神、鎮守の森、氏子などといふ言葉が雄辯に此の事實を語つてゐる）

五、神社の歴史と慣習を尊重する（明治天皇の御製にある「古の姿のまゝに改めぬ神の社ぞ尊かり

六、神社は我國の政治と密接な關係を持つてゐる以上のやうであつて神社は宗教的要素を持つて居るが學問上でも細密に言へば宗教ではない。社會通念からしても宗教ではない。從つて法律上は斷じて宗教ではない。宗教といふ團体は教理信者、布教機關、教規を有してゐなければならぬ神社はかうした要素を持つてゐないから宗教でない。然し乍ら宗教的要素は明かに持つてゐるものである。戒が國民の心に神社は宗教的に如何に深くびつたりと植えつけられてゐるのであります。

伊勢の大神。
愛民と敬神とがしつくりと
結び付いて居ります。神を
敬ひつゝ民を愛し、民を愛
しつゝ神を敬ふ、之しが實
に我が皇室の貴い力強い御
精神であります。



日本精神と刑罰

國學院大學教授 河野省三

あります。手近かな一例を
挙げますと、明治天皇の御
製に極めてよくその大御心
が現はれてうかゞわれます
とこしへに民やすかれと
いのるなるわがよをまも

井坂醫院
平町田町 電話五五九番

八月五日酉時

定價一部金五
廣告料五錢十二字
話一行金五
抬錢
日曜祭日の翌日休刊
發行所常磐
橋島株式會社
發行所常磐
橋島株式會社
印制所常磐
橋島株式會社

◆ 專門產婦人科 ◆
花柳病科 ◆

中村歯科医院
平町鍛治町七

ホール御座敷の設備あります。皆様の御立寄を

うなぎの御用命は うなぎ奴

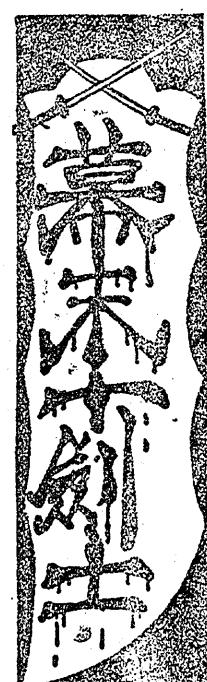
電話二三五
毎度御ひいき
有難ふ御座ります

御 料 鹽 豚

質物一般
各種債券類

◎入院應需
井坂醫院
平町田町 電話五五九番
花柳病科

專門
◆
產婦科
◆
人科
病科



【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演

近藤紫雲畫

第一百二十七席 真庭念流の達人櫻井五助

味を有つてイヤもう咽喉を

通すは勿体ない、秋山先生

宜い御功德でござります、

二兩遣はす。

要『さうかそれでは問うか

その吸物の種は何んである

か判るかな、當てた者には

勿論療治代も遣はず、機嫌

よく益を擧げて呉れ』

○『それは有難い事でござ

います、御馳走になりませ

う』

要『コレ／＼女中其膳を運

べ』

要『ざ／＼飲め／＼俺も

一杯飲む、コレ女酌をして

取らせろ』

見定め

正『ヘエ／＼憚りさまでお

きくさんのお酌ならばうま

く飲めるでござんせう、あ

く良い酒だ、これは灘物だ

ね、オイ政の市さんお前さ

んは評判の酒飲みだ御馳走

になつたら宜からう』

政『ハイ／＼ちよつとお酌

を願ひます、成程良い味が

する、甘い内にホロリ

辛

近藤

紫雲

画

味を有つてイヤもう咽喉を

通すは勿体ない、秋山先生

宜い御功德でござります、

あなたは苦勞人だ、わたく

し共を可愛がつて下さる、

し共を可愛がつて下さる、

要『志す佛の日でナ、今日

はお前方に馳走をいたす、

集めて

要『志す佛の日でナ、今日

はお前方に馳走をいたす、

松屋の二階座敷の廣間に宿

を流して歩く按摩を廿一人

勿論療治代も遣はず、機嫌

よく益を擧げて呉れ』

○『それは有難い事でござ

います、御馳走になりませ

う』

要『コレ／＼女中其膳を運

べ』

要『ざ／＼飲め／＼俺も

一杯飲む、コレ女酌をして

取らせろ』

見定め

正『ヘエ／＼憚りさまでお

きくさんのお酌ならばうま

く飲めるでござんせう、あ

く良い酒だ、これは灘物だ

ね、オイ政の市さんお前さ

んは評判の酒飲みだ御馳走

になつたら宜からう』

政『ハイ／＼ちよつとお酌

を願ひます、成程良い味が

する、甘い内にホロリ

辛

近藤

紫雲

画

味を有つてイヤもう咽喉を

通すは勿体ない、秋山先生

宜い御功德でござります、

あなたは苦勞人だ、わたく

し共を可愛がつて下さる、

要『志す佛の日でナ、今日

はお前方に馳走をいたす、

松屋の二階座敷の廣間に宿

を流して歩く按摩を廿一人

勿論療治代も遣はず、機嫌

よく益を擧げて呉れ』

○『それは有難い事でござ

います、御馳走になりませ

う』

要『コレ／＼女中其膳を運

べ』

要『ざ／＼飲め／＼俺も

一杯飲む、コレ女酌をして

取らせろ』

見定め

正『ヘエ／＼憚りさまでお

きくさんのお酌ならばうま

く飲めるでござんせう、あ

く良い酒だ、これは灘物だ

ね、オイ政の市さんお前さ

んは評判の酒飲みだ御馳走

になつたら宜からう』

政『ハイ／＼ちよつとお酌

を願ひます、成程良い味が

する、甘い内にホロリ

辛

近藤

紫雲

画

味を有つてイヤもう咽喉を

通すは勿体ない、秋山先生

宜い御功德でござります、

あなたは苦勞人だ、わたく

し共を可愛がつて下さる、

要『志す佛の日でナ、今日

はお前方に馳走をいたす、

松屋の二階座敷の廣間に宿

を流して歩く按摩を廿一人

勿論療治代も遣はず、機嫌

よく益を擧げて呉れ』

○『それは有難い事でござ

います、御馳走になりませ

う』

要『コレ／＼女中其膳を運

べ』

要『ざ／＼飲め／＼俺も

一杯飲む、コレ女酌をして

取らせろ』

見定め

正『ヘエ／＼憚りさまでお

きくさんのお酌ならばうま

く飲めるでござんせう、あ

く良い酒だ、これは灘物だ

ね、オイ政の市さんお前さ

んは評判の酒飲みだ御馳走

になつたら宜からう』

政『ハイ／＼ちよつとお酌

を願ひます、成程良い味が

する、甘い内にホロリ

辛

近藤

紫雲

画

味を有つてイヤもう咽喉を

通すは勿体ない、秋山先生

宜い御功德でござります、

あなたは苦勞人だ、わたく

し共を可愛がつて下さる、

要『志す佛の日でナ、今日

はお前方に馳走をいたす、

松屋の二階座敷の廣間に宿

を流して歩く按摩を廿一人

勿論療治代も遣はず、機嫌

よく益を擧げて呉れ』

○『それは有難い事でござ

います、御馳走になりませ

う』

要『コレ／＼女中其膳を運

べ』

要『ざ／＼飲め／＼俺も

一杯飲む、コレ女酌をして

取らせろ』

見定め

正『ヘエ／＼憚りさまでお

きくさんのお酌ならばうま

く飲めるでござんせう、あ

く良い酒だ、これは灘物だ

ね、オイ政の市さんお前さ

んは評判の酒飲みだ御馳走

になつたら宜からう』

政『ハイ／＼ちよつとお酌

を願ひます、成程良い味が

する、甘い内にホロリ

辛

近藤

紫雲

画

味を有つてイヤもう咽喉を

通すは勿体ない、秋山先生

宜い御功德でござります、

あなたは苦勞人だ、わたく

し共を可愛がつて下さる、

要『志す佛の日でナ、今日

はお前方に馳走をいたす、

松屋の二階座敷の廣間に宿

を流して歩く按摩を廿一人

勿論療治代も遣はず、機嫌

よく益を擧げて呉れ』

○『それは有難い事でござ

います、御馳走になりませ

う』

要『コレ／＼女中其膳を運

べ』

要『ざ／＼飲め／＼俺も